自動で発熱者を選別する体表面温度自動計測・録画システム

Thermal Checker

サーマルチェッカー

YouTube 表面温度自動計測記録装置 サーマルチェッカー デモムービー▶▶▶

温度計測誤差 ±0.3℃を実現!!

- 入館・入店時の体表面温度を非接触で自動計測
- 発熱の恐れのある人を自動的に判定
- 判定結果は約1年の長期録画保存・検索が可能

サーマルチェッカーの特長

高画質&高精度

- 200万画素の高画質カメラ&高精度サーマルセンサー(測定精度±0.3℃)
- 高さ162cm 幅70cm 奥行80cm コンパクトサイズ

全自動

- 入館者・入店者の体表面温度を自動的にチェック
- 操作不要でカメラが自動的に体表面温度を測定&録画
- 基準温度を越えていれば画面と音声(日本語)で警告
- 基準を超えた人は体温計で体温を正確に測定 → 発熱の疑いのある人を未然にブロック

判定結果記録

- 判定結果を自動的に録画保存(従業員20名で約1年間記録可能)
- 映像はモーション検知録画で検査時の映像だけ効率よく録画

機器構成

- カメラ+モニター+録画機の3点セット
- 壁際に簡単に設置して電源を入れるだけ(AC100V)

高速測定

- 測定はわずか1～3秒、日本語音声で次々に判別、渋滞しません

ネットワーク接続対応

- 総務部のPCからチェック映像(ライブ、録画)の確認が可能
- わざわざ玄関まで映像チェックに行く必要はありません

サーマルチェッカー導入のメリット

メリット 01

感染症対策に最適

発熱の恐れのある人を自動でチェック。専任の管理者を付けられない様々な施設、店舗、工場、学校等でお使い頂けます。

メリット 02

適当・虚偽申告の防止

従業員による体温の自己申告は、測り忘れによる適当な申告や、意図的に虚偽の申告をするなど問題がある場合があります。

メリット 03

客観的な測定

本機の導入で客観的かつ自動的に体表面温度の測定が可能となります。
※体表面温度は体温の目安となる温度です。発熱の恐れのある方を判別するのに役立ちます。

メリット 04

非接触で自動計測・選別

置いておくだけで全自動で計測と記録を行います。体表面温度が高い人を自動選別し、疑わしい人だけを別途体温計で測定して判断します。

メリット 05

測定作業の効率化

入館者や入店者の体温計による個別の測定作業負担が大幅に軽減されます。専任の管理者も不要で人件費削減となります。

メリット 06

長期間のデータ保存

大容量2TBのHDDによる長期間のデータ保存により、後日感染があった場合でも遡って記録の確認が可能です。

表面温度自動計測記録装置「サーマルチェッカー」

項 目	仕 様	項 目	仕 様
カメラ	1/2.8" Sony 200万画素AHD サーマルカメラ	音声案内	日本語
測定距離	0.5～2m	録画装置	2TB HDD搭載
測定温度範囲	35～50℃	外形寸法	高さ162cm　幅70cm　奥行80cm
温度センサー	ドイツ製サーマルセンサー	質量	5kg(カメラ、モニター、フレーム含む)
温度測定誤差	±0.3℃	電源	DC12V(AC100Vアダプター使用)
表示装置	10インチモニター	消費電力	15W

※製品の仕様及び外形等は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

注意事項

- 本装置が測定するのは、「体の表面温度(体表温)」であり一般的な体温計で測られる「体温」の値とは異なります。
- 本製品はインフルエンザ等に感染しているかどうかを診断する機器ではありません。
- 体表温は測定環境や被測定者の状態等により変動いたします。
- 本装置による判定で基準を超えた場合は、別途体温計で再測定をしてください。
- 本装置は、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)」(旧:薬事法)上の医療機器ではありません。
- 本装置は、診断などの医療行為にはご利用頂けません。

販売店

2020.05